

コース名		科目名			対象学年		
公衆衛生社会医学		予防医学			4		
開講学期		科目責任者		副責任者			
1 学期		勝山 博信		鎌田 智有			
目的							
この科目は、ヒトを個人ではなく集団として捉えて、健康を維持する方法を社会システムなどを通して学習することを目的としている。予防医学は公衆衛生学の中でも特に対人保健を中心にした内容になる。単なる国家試験科目として捉えるだけでなく、どのような社会システムの中で人々の健康が守られているかを学んで欲しい。							
授業到達目標							
<ol style="list-style-type: none"> 1. 公衆衛生および予防医学の意義、地域保健を説明できる。 2. 終末期医療と死の概念を説明できる。 3. 疫学概念、疫学指標、疫学研究デザイン等について説明できる。 4. 社会環境の変動、人口静態統計、人口動態統計について説明できる。 5. 医の倫理と患者の人権、医療の質と安全の確保について説明できる。 6. 老人保健福祉法、高齢者医療確保法、在宅医療について説明できる。 7. 診療録に関する法律や記載法について説明できる。 8. 死因統計や疾病統計について説明できる。 9. 社会保障制度と医療保障制度について説明できる。 10. 学校保健の概要を説明できる。 11. 精神障害者の現状、保護・医療・福祉について説明できる。 12. 母子保健の現状、母体保護法、児童福祉等の概要を説明できる。 13. 感染症に対する法律や動向、感染対策を説明できる。 14. 障害者福祉、国際保健について説明できる。 15. 介護保険について説明できる。 16. 医師法、医療法と関係法規について説明できる。 17. 診療情報と各種証明書について説明できる。 18. 成人保健、健康増進について説明できる。 							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	4/ 5	金	5	講義	依田	公衆衛生	公衆衛生と健康の概念、地域保健
2	4/ 5	金	6	講義	藤本壮	健康管理	終末期医療と死の概念
3	4/11	木	6	講義	勝山	公衆衛生	疫学概念、疫学指標
4	4/15	月	5	講義	勝山	公衆衛生	疫学研究デザイン、スクリーニング、統計解析の基礎
5	4/15	月	6	講義	勝山	公衆衛生	社会環境の変動、人口静態統計、人口動態統計
6	4/23	火	5	講義	村尾	健康管理	医の倫理と患者の人権、医療の質と安全の確保
7	4/23	火	6	講義	村尾	健康管理	老人福祉法、高齢者医療確保法、在宅医療
8	5/10	金	5	講義	下田	糖内	カルテの書き方
9	5/10	金	6	講義	藤本壮	健康管理	死因統計、疾病統計
10	5/15	水	6	講義	西村泰	衛生	社会保障制度
11	5/17	金	6	講義	西村泰	衛生	医療保障制度
12	5/21	火	5	講義	西村泰	衛生	学校保健
13	5/21	火	6	講義	藤本壮	健康管理	精神保健福祉
14	5/27	月	5	講義	勝山	公衆衛生	母子保健の現状、母子保健法
15	5/27	月	6	講義	勝山	公衆衛生	母体保護法、児童福祉
16	6/ 7	金	5	講義	依田	公衆衛生	感染症法、検疫法、予防接種法

17	6/7	金	6	講義	依田	公衆衛生	主要感染症の動向、院内感染対策
18	6/14	金	5	講義	依田	公衆衛生	障害者福祉、国際保健
19	6/14	金	6	講義	藤本壮	健康管理	介護保険法
20	6/19	水	5	講義	鎌田	健康管理	医師法と関係法規
21	6/19	水	6	講義	鎌田	健康管理	医療法と医療体制
22	6/26	水	5	講義	鎌田	健康管理	診療情報と各種証明書
23	6/26	水	6	講義	鎌田	健康管理	成人保健と健康増進
評価方法							
[期末試験]95% (補充試験の対象者は本試験と出席状況を加味した総合評価で、60点未満の学生とする。)							
[出席状況 (受講態度)]5%							
[評価方法]多肢選択試験、出席・受講態度評価							
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて							
試験問題及び正解の Sindbad システムへのアップロードと質問の受付を行う。							
教科書							
ISBN-9784896328585, 公衆衛生がみえる 2024-2025, 医療情報科学研究所編集, Medic Media, 2024							
参考書							
ISBN-9784524251162, NEW 予防医学・公衆衛生学, 小泉昭夫 [ほか] 編集, 南江堂, 2018							
ISBN-4895924475, 医学統計データを読む : 医学・医療に必要な統計学活用法, ベス・ドーソン, ロバート・G.トラップ著 ; 岡原正治 [ほか] 訳, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2006							
ISBN-9784903803265, 臨床研究の道標 (みちしるべ) : 7つのステップで学ぶ研究デザイン, 福原俊一著, 健康医療評価研究機構, 2017							
ISBN-, 国民衛生の動向, 厚生労働統計協会編集, 厚生労働統計協会, 2023							
準備学習 (予習・復習等)							
予習 : 30分程度。シラバスを参考に授業に対応する教科書の内容を読んでおくこと。							
復習 : 30分程度。膨大な範囲であるため、単なる暗記で終わらせないよう、授業ごとに復習し理解を深めておくこと。							
講義についての注意事項							
途中退席は認めない。やむを得ず退席する場合は講義担当者に理由を述べ、確認を受けてから退席すること。その後、帰室しない場合は欠席とする。							
昨年度からの変更点・改善項目							
講義内容に大きな変更はないが、担当教員の変更を行なった。							
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について							
この科目は、主としてコンピテンス・コンピテンシーの「I. プロフェッショナリズム」「II. コミュニケーション能力」「IV. 総合的に患者・生活者を見る姿勢、患者ケアのための診察技能」「V. 社会における医療の役割の理解」の達成に向けて設定されている。また、本科目履修により、医療記録、EBM 実践、医学・医療分野の情報収集法を習得する。本科目後の臨床医学、特に地域医療のための基礎を培う。							
ナンバリング							
SLPR420							